

第 3 6 4 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>
発行責任者 会長 齋藤 富嗣
印刷所 株式会社セイトウ社



左からトリマーの山本春香さん、代表の平抜裕美さん

綴じ込んで保管しましょう

元気な事業所紹介 ドッグライフ サポート Dog Life Support 菜 (登米中央商工会)

令和6年5月に宮城県登米市迫町で開業した「Dog Life Support 菜」は、地域で唯一、高齢犬や持病のある犬も受け入れる体制を整えたペットホテル・サロンです。ペットの健康チェックや介護相談、飼い主へのメンタルサポートにも力を入れて、ペットと飼い主の健全な関係づくりを地域に広めながら、安心と信頼を重視したサービスを展開しています。(詳細は5ページ)

C O N T E N T S

- ネットショップ活用セミナー …………… (2)
- 秋の叙勲・文化の日表彰 …………… (2)
- 個別商談会 …………… (3)
- 生成AI活用セミナー …………… (3)
- 国の中小・小規模事業者向け各種補助事業のご案内 … (4)
- 元気な事業所紹介 …………… (5)
- 宮城県よろず支援拠点の経営コラム …………… (6)
- ワンポイント経営アドバイス「自由闊達」 … (7)
- 青年部・女性部コーナー …………… (8)

カラーミーショップ活用支援事業

ネットショップで販路拡大! ネットショップ活用セミナー

去る八月二十二日、会員事業者等四十三名が参加のもと、オンラインによりネットショップ活用セミナーを開催した。

講師には、GMOペパボ株式会社 外山 佳季氏を迎え、ネットショップ導入のメリットや、無料で開設できるネットショップ「カラーミーショップ」の特徴・開設手順などについてお話をいただいた。

近年、拡大を続けるEC（電子商取引）市場に対応し、事業を継続・発展させていくためには、ネットショップの導入が不可欠である。消費者と繋がるD2C（消費者直接取引）の仕組みを構築することで既存の商圏だけに頼らず新たな販路を開拓し、収益の

向上に繋げることが可能となる。

また、ネットショップの利点として、①初期費用が抑えられる②販促戦略の自由度が高い③営業時間の制限がないことも紹介され、受講者は熱心に耳を傾けた。

本会ではカラーミーショップを活用した販路開拓を支援するため、セミナー開催のほか、ネットショップの開設・運営のフォローアップまで、事業者皆様のEC活用を支援しています。

今後もカラーミーショップを活用したEC活用支援を積極的に推進してまいりますので、詳しくは、所属の商工会までお気軽にお問い合わせください。

事業者向けセミナー アーカイブ動画の配信



8/22(金)開催
【ネットショップ活用セミナー】

※本セミナーを受講できなかった方やご興味のある方へ、アーカイブ動画を配信いたしますので、是非ご視聴ください。（上記QRコード参照）

はじめてのネット販売で

カラーミーショップが選ばれる4つの理由

1. デザインはテンプレートを選ぶだけ
2. 成長に合わせて機能追加
3. お役立ち動画で理解がはかどる
4. 充実のサポート体制

COLOR ME
by GMOペパボ



フリープラン

月額費用 0円

●初期費用：0円 ●決済手数料：6.6%+30円

●登録商品画像数：～4枚/1商品 ●ディスク容量：200MB

※決済方法にクレジットカードを追加する場合利用料1,100円/月

栄えある受章(賞)おめでとうございます

この度、商工会関係で次の方々が受章(賞)されることとなりました。

晴れの榮譽に輝かれたことをお祝い申し上げます。

文化の日表彰

秋の叙勲 〔旭日単光章〕



生出 竜哉氏
(石巻かほく商工会 会長)



早坂 正実氏
(亘理山元商工会 会長)



中村 次男氏
(丸森町商工会 会長)



橋本 孝一氏
(東松島市商工会 会長)



自社商品を熱心にアピールする事業者

去る九月五日、本会議室にて「県内バイヤーとの個別商談会」が開催され、農水産加工食品を扱う会員六事業者が参加した。

本商談会は、東日本大震災や風評被害で販路を失った水産加工業者をはじめ、新型コロナウイルスや物価高騰の影響で売上や利益が減少している小規模事業者の販路開拓を目的として開催している。

今回は、東北の食の発信拠点であり、地域密着の大手卸売業者「国分東北株式会社」のバイヤー三名が参加した。

県内バイヤーとのマッチング支援事業

「国分東北株式会社との個別商談会」を開催！

商談会に初めて参加した事業者もおり、商工会職員同席のもと、三十分間という限られた商談時間の中で、試食を交えながら自社商品の魅力を熱心にアピールした。

成約に向けた前向きな交渉が進んだ事業者のほか、継続交渉となった事業者に対しても、バイヤーから「味・価格・サイズ・デザイン」に関する商品全般の具体的なアドバイスが寄せられた。

また、開発中の商品について、パッケージや味、サイズ感に関するアドバイスを受けた事業者もおり、完成前に軌道修正を図る貴重な機会となった。こうした開発段階での助言は、取引先のニーズに合致した商品開発につながり、今後の成約にも期待できる取組となった。

商談後は、エキスパートバンクの登録専門家である遠藤光好コーディネーターによるフォローアップ指導が行われ、本商談会に参加した会員事業者にとって大変有意義な商談会となった。

去る九月二日、百五十名の会員事業者が参加のもと、オンラインにより生成AI活用セミナー（応用編）を開催した。

講師には、グローバルマーケティング（株）コンサルタント堀田タケル氏を迎え、生成AIの種類とそれぞれの活用事例について、初心者にも分かりやすく解説いただいた。

生成AIは、膨大なデータを学習し、自律的に新しいコンテンツやアイデアを生み出す技術であり、専門的知識がなくても直感的な操作で高度な成果物を得られる点の特徴である。

自社で生成AIの導入を進めるためには、次の二点からスタートすることが重要である。

- ① 生成AIに関する理解を深める
- ② 自分や自社の業務を棚卸しして言語化する

そのうえで、現在の業務における課題や非効率な点を具体的に特定し、改善すべき点を明確にすることが、導入成

令和六年度補正 事業環境変化対応型支援事業

生成AIを極める！

徹底活用のすすめ

生成AI活用セミナー（応用編）



動画生成AIを紹介する講師 堀田タケル氏

功への第一歩となる。

研修後のアンケートでは、「内容が理解できた」「事業に役立つ」との回答が参加者の九十五%を超えた。生成AI導入への関心の高さがうかがえ、参加した事業者にとっても今後の業務改善のきっかけとなる有益なセミナーとなった。

宮城県 最低賃金

令和7年
10月4日から
時間額

1,038 円

前年比 **65円** UP

最低賃金に関するお問い合わせは宮城労働局または最寄りの労働基準監督署へ

国の中小・小規模事業者向け 各種補助事業のご案内

ご相談は
お近くの
商工会へ！

1. 中小企業新事業進出補助金

企業の成長・拡大に向けた新規事業への挑戦を行う中小企業・小規模事業者が、既存の事業とは異なる新市場・高付加価値事業へ進出する際に必要な設備投資等を支援いたします！

- ✓補助額 2,500万円～7,000万円(下限750万円) ✓補助率 1/2
- ✓対象経費 建物費、構築物費、機械装置・システム構築費 等



申請には付加価値額、賃上げ要件等各種要件がございます。

2. ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

中小企業・小規模事業者等の生産性向上や持続的な賃上げに向けた新製品・新サービスの開発に必要な設備投資等を支援いたします！

補助額・補助率等(製品・サービス高付加価値化枠)

- ✓補助額 750万円～2,500万円
- ✓補助率 中小企業者:1/2 小規模事業者、再生事業者:2/3
- ✓対象経費 機械装置・システム構築費(必須)、技術導入費、運搬費 等



その他、海外事業の実施で国内生産性向上を目指す「グローバル枠」がございます。

3. 事業承継・M&A補助金

事業承継を契機として、新たな取り組みへのチャレンジ、事業再編・事業統合に伴う経営資源の引継ぎ等を幅広く支援いたします！

補助額・補助率等(事業承継促進枠)

- ✓要件 引き継ぐ経営資源を活用した生産性向上等に係る取組
- ✓補助額 800万円～1,000万円 ✓補助率 1/2(小規模事業者は2/3)
- ✓対象経費 設備費、産業財産権等関連経費、外注費、委託費 等



その他、「専門家活用枠」「PMI推進枠」「廃業・再チャレンジ枠」もございます。

32万を超える法人・個人事業主の皆様が バトonzを活用して M&Aを検討しています



バトonzとは？

会員数 / 成約数で
国内No.1※の
M&A・事業承継
支援サービスです



お問合せは最寄りの商工会
もしくは右記まで

☎ お電話でのお問合せ 0120-998-603

🌐 WEBサイトはこちら <https://batonz.jp/>



元気な事業所紹介



【ホームページ】

「地域に寄り添い、人とペットが共に暮らす社会へ
～安心できる施設づくりと、若者の雇用創出を目指して～」

Dog Life Support 代表 平拔 裕美 氏

所在地：宮城県登米市迫町森東表36 TEL：0220-57-4439
ホームページ：https://dog-life-support-shiori.com/
Instagram：https://www.instagram.com/dog_life_support_siori/



ペット用の健康食品なども取り揃えている

【事業概要】

令和六年五月に宮城県登米市迫町で開業した当店は、ペットホテルと、トリマー二名体制でのペットサロンを展開しています。

創業のきっかけは、私が家族の愛犬の介護を経験した際、専門知識がなく十分なサポートができなかったことへの後悔でした。「同じ思いをする飼い主を減らしたい」「安心してペットを託せる場をつくりたい」といった強い思いから、動物病院に勤務し、動物医療の基礎知識や老犬介護の資格を取得し創業に至りました。

開店後は、利用された方々から「他店では年齢を理由に断られたが、受け入れてもらえて助かった。」「攻撃性の強い犬でも動物病院と連携し安全にトリミングしてもらえた。」「寝たきりの犬を安心して預けられた。」などの声が

寄せられ、多くの利用者から好評いただいております。「力を入れて取り組んでいる」と

ペットホテルでは、地域で唯一の「年齢や健康状態を問わず受け入れ可能」な体制を整えています。老犬介護の資格と動物病院勤務で培った経験を活かし、預かったペットの皮膚や肉球など細部の健康チェックを実施。異常があれば動物病院へ照会し、必要に応じて紹介も行っています。

また、一般的なサロンでは扱わない「飼い主とペットの向き合い方の指導」にも注力しております。過度な依存関係を避けることで、飼い主とペット双方の精神的な負担を軽減し、健全な関係づくりを支援しています。加えて、飼い主のメンタルケアや、加齢や病気による介護が必要なペットを抱える飼い主に向けて、日常ケアなどを助言する

介護相談も行っており、サービスは単なる美容や預かりに留まらず、ペットと飼い主の生活全体を支える内容となっています。

【商工会との関わり】

創業にあたっては、創業計画策定や創業補助金申請支援、創業後も労務や税務への支援など幅広いサポートを受けました。特に、サポートイングリダー派遣の活用によって当店に合った就業規則を策定できたことで、労務リスクの軽減と職場環境の整備を図ることができました。

【今後の展望】

今後は、地域にはなかった「しつけ教室」の開設を目指すとともに、動物関連の資格取得を目指す若者が「地元で働きたい」と思える職場環境を整え、人材育成と地域の雇用創出に貢献していきたいと考えています。

また、ペットの育成を子育てと同様に捉え、飼い主がネット社会における情報過多に振り回されてノイローゼに陥るような状況を防ぐため、「ペットとの向き合い方や心の持ち方」を広めていくことが目標です。飼い主とペットがともに幸せに暮らせるライフサイクルを地域に根付かせ、安心して暮らせる社会の実現を目指します。



寝たきりの老犬でも応急処置や介護などが可能



トリミングの様子

— § 宮城の中小企業を応援します § —

宮城県火災共済協同組合

取扱共済

- (あなたの財産を守る) **火災共済+** 地震危険補償特約
- (地震・水害等の被災時の事業継続を支援) **休業対応応援共済**
- (東北の車社会に根付いた共済) **自動車共済**
- (自動車事故による経済的負担をサポート) **自動車事故費用共済**
- (中小企業の福利厚生をサポート) **その他の共済**
- 生命傷害共済・所得補償共済
- 医療・傷害総合保障共済 等

まずはお見積りを！ お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会** へ

宮城県よろず支援拠点の経営コラム②

小規模事業者こそ
イノベーションで成長戦略を。

宮城県よろず支援拠点チーフコーディネーターの佐藤創です。前回から、小規模事業者だからこそ実現できるイノベーションと事業成長について、事例を交え数回に渡りお伝えしております。二回目のテーマは「そもそもイノベーションとは何か？」です。

■イノベーションの定義

皆様はイノベーションと聞くとどんなイメージが浮かびますか？青色LEDの発明とか、特許を取得した事業展開、スマートフォンなどの技術革新といった、そんな技術先導のイメージが強くないでしょうか。もちろん、それもイノベーションに含まれますが、実は技術開発によるイノベーションは、最も困難で実現が難しいイノベーションに位置付けられます。私たち小規模事業者は、もっと確実な、そして実現しやすいイノベーションを模索することができ

のです。

まずはイノベーションを定義します。イノベーションとは、「商品やサービスなどを、これまでとは異なる方法で新結合すること」と言えます(下記参照)。

イノベーションとは、経済活動の中で生産手段や資源、労働力などをそれまでとは異なる仕方**で新結合**すること。(ヨーゼフ・シュンペーターの定義)

具体的に考えましょう。例えば「高級食パン」もイノベーションと言えます。普段使いの食パンに、職人の手仕事、高級ギフト、といった要素を掛け合わせた(新結合した)商品です。自分へのご褒美需要も含めたギフト需要を、食パンのカテゴリーで新たに生み出すことに成功しました。「千円カットの理容室」もイノベーションと言えます。今までは顔そりなども含め長時間かかっていた理容に、コンビニエンス(利便性)、簡易サービスを掛け合わせたも

のです。さらに、前回のコラムで紹介した事例の中で、婦人服卸売業の事例がありました。洋服売場で取り扱っていたアパレル商品を、コンビニという利便性の高い場所で販売する「コンビニ・ブティック」事業は、ブティックとコンビニを掛け合わせた、当拠点発のイノベーション支援事例です。

■イノベーションの担い手

いかがでしょうか。必ずしも技術革新は必要ではなく、アイデア次第でイノベーションは起こせることが理解できたと思います。そして、世の中になく新しい組み合わせにチャレンジしやすいのは、私たち小規模事業者です。大企業では、事業ニーズが明確でなければコストがかかる取り組みに挑戦しにくいからです。小規模事業者だからこそ、チャンスを見逃さず小さくチャレンジし、芽が出たら大きく伸ばす、という事業展開を採用できるのです。

イノベーションは大企業だけのものではなく、むしろ小規模事業者の得意分野なのではないか、とさえ思えます。

■中小企業こそ社会の役割

みなさまは、「中小企業憲章」をご存じですか？日本の中小企業支援政策の基本理念として二〇一〇年に閣議決定されたものです。私はこの内容がとても好きで、読むたびに感動します。中小企業の可能性がここに詰まっています。次に引用しますので、ぜひお読みください。

中小企業は、経済を牽引する力であり、社会の主役である。創意工夫を凝らし、技術を磨き、雇用の大部分を支え、くらしに潤いを与える。

意思決定の素早さや行動力、個性豊かな得意分野や多種多様な可能性を持つ。

難局の克服への展開が求められるこのような時代にこそ、これまで以上に意欲を持って努力と創意工夫を重ねることに高い価値を置かなければならない。中小企業は、その大いなる担い手である。

(出典：中小企業憲章 引用箇所は筆者選定)

■イノベーションの機会とは

ここまでお読み頂き、イノベーションに挑戦する気持ちがあふただけでも沸いてきたのなら大変嬉しく思います。

さて、次に気になるのは、「じゃあイノベーションを起こすにはどうするのか？」ということなんです。何でも試し続ければいいのでしょうか？そうではありません。「何でも試せばそのうち成功する」という考えは、経営ではなく単なるギャンブルです。

イノベーションのチャンスは日常の経営の中にあります。そしてそのチャンスは、成功確率の高いものから順に合計七つあるのです。次回以降に、この七つの機会を解説してまいります。

私たちよろず支援拠点は、小規模事業者のイノベーションを含めた成長支援をさせて頂くべく、アドバイス能力を日々研鑽しております。ぜひ「社長の挑戦を支えるパートナー」。宮城県よろず支援拠点へご相談下さい。



※全文は上記より参照

社長の挑戦を支えるパートナー。宮城県よろず支援拠点

022(393)8044



ワンポイント経営アドバイス/ 自由闊達

事業価値を高める

～変化 先取り ひと工夫 新たな事業活動にチャレンジ～



宮城県商工会連合会嘱託専門指導員
中小企業診断士 工藤弘之

専門分野は事業連携・生産革新。中核的支援機関で中小企業者等の経営革新や創業支援に従事。令和4年4月から現職。

先日、知人の紹介で髪を切りに行ってきた。今年7月にオープンしたその店は、完全予約制でネイルサロンも併設しておりカットの評判もよく、さらに個室のため周囲を気にせずリラックスしながら自分だけの時間が楽しめる、との触れ込みだった。早速予約を入れて行って見た。少し分かりづらい立地ではあったが店構えからして良い雰囲気である。店長との会話を楽しんでいると、この店の主要客層は20代後半から60代のビジネスマンだという。そう、この店は美容室ではなく、理容店だったのだ。紹介者からの前情報や心地よい空間から、勝手に美容室だと思いついていたというわけだ。今回はカットだけだったが、それ以外にも顧客の状態に応じた特別なヘアケアの提供もあるようだ。その時ふと「一人十色」という言葉が思い起こされた。

▶ 改めて思う 一人十色の世界

戦後しばらくは大量生産方式で作られた衣類や電化製品をできるだけ安く買うことに必死だった。皆が同じ物を持ってたり食べたりすることを、何ら気にしなかった「十人一色」。やがて、収入も増え生活が豊かになると、一人ひとりが個性を發揮しようと自分の好みをしっかり主張するようになった。ルイ・ヴィトンだ、ロレックスだとブランド志向に走った「十人十色」。ところが、バブルがはじけるころから、本物志向が自然に湧いてきた。朝のコーヒーはインスタントでも、夜にゆっくり飲むコーヒーは豆から挽く。昼はジーンズでハンバーガーをかじっていたと思ったら、夜はドレスアップしてディナーに行く。TPOによって、食べたり飲んだり身に付ける物まで多彩に異なる「一人十色」。コピーでもいいからシャネルのバックが欲しいというより、いい物があつたと思って買ったら、後でセリーヌだとわかったという人の方が好ましく思えてくる。一人十色とは、一人の人間が状況や気分によって様々な考え方や好みを持つことを意味し、それが故に企業は顧客の多様性を理解し、顧客に寄り添った対応をすることが求められている、ということなのだろうか。個性を尊重しそれを強みとして開店した理容店。今後の展開が楽しみだ。

商工会の全国組織・全国商工会連合会と株式会社PR TIMESは包括業務協定を締結いたしました

商品・サービス・事業の情報発信を支援します

国内最大級プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を 6か月間・配信3件まで無償提供

PR TIMESはプレスリリースのNo.1配信サイトです。10万社の企業や団体、個人事業主の皆様にご利用いただき、配信サイトの機能を超えたプラットフォームとなっています。顧客・取引先から自社を知ってもらう接点を増やすことができます。右記のような時にご利用ください。

- 販路・取引先の拡大につなげたい
- メディアに自社の情報を届けたい
- イベントに集客につなげたい
- 自社のブランディングを高めたい
- 採用や従業員の誇りにつなげたい

プレスリリースとは？

プレスリリースとは、報道機関へ新情報を知らせる公式文書です。広告と違い費用はかからず、メディアが記事にすることで「客観的なニュース」として扱われます。そのため社会的な信頼性が高まり、売上や問い合わせの増加、採用への寄与が期待できます。

特別プラン(全国商工会連合会プログラム)のご案内

商工会会員の皆様に以下の条件で、プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を、1社様ごとに任意の日から6か月間3件まで無償でお使いいただけます。(※有償だと1件3万円～)

- ① 現役の商工会会員であること
- ② PR TIMESを未利用であること
- ③ 専用の申込フォームからお申込みいただくこと

資料はこちら

本プログラムのご案内や資料のダウンロードはこちらから
<https://tayori.com/q/shko/>



PR TIMESに関する説明資料のダウンロードはこちらから
<https://prtimes.jp/service/>



都道府県連/商工会の皆様へ

会員事業者の皆様への特別プラン(全国連プログラム)提供とは別に、会員企業・地域経済に貢献される商工会組織の皆様は、個別の連携に基づいて、PR TIMES利用を無制限で無償にいたします。

資料・Webご説明会は以下から
<https://tayori.com/q/skenshu/detail/887653/>



【本プログラムについての問合せ】 株式会社PR TIMES パートナービジネス開発室
Mail:alliance@prtimes.co.jp TEL:03-5770-7888(高田 / 森)

【PR TIMES操作に関わる問合せ】 TEL.03-6625-4684(平日9時~19時、土日祝10時~17時)

詳しくはこちらから
<https://tayori.com/q/shko/>





青年部
コーナー

青年部員の支えと店舗の再建
菅野真也くんが主張発表

—東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会—



本県代表の菅野真也くん(角田市)

去る八月二十七日、仙台市の「江陽グランドホテル」を会場に、東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会並びに商工会青年部主張発表東北・北海道ブロック大会が盛大に開催され、東北・北海道各地から青年部員四百四十一名(うち本県からは百三十六名)が参加した。

始めに主張発表大会が行われ、東北六県・北海道の代表七名が青年部活動を通じて得た経験や成果について熱弁を奮った。



本研修会での集合写真

本県代表の角田市商工会青年部 菅野真也くんは「青年部とのつながり、事業再建への架け橋」と題して、令和四年の福島県沖地震により深刻な被害を受けた店舗を、補助金の活用と青年部員の仲間の支えによって再建した経験について堂々と発表した。

審査の結果、惜しくも全国大会への出場はならず、最優秀賞には、「託された想い」未曾有のピンチをチャンスに」と題して発表した北海道代表 当別町商工会青年部の松岡宏尚くんが選ばれ、来たる十一月二十六日、二十七日、岩手県滝沢市で開催される全国大会に東北・北海道ブロックの代表として出場する



「伊達の舞」によるすずめ踊り

こととなった。続いて、事例発表が行われ、女川町商工会青年部の奥津圭祐くんとか美商工会青年部三嶋謙裕くんより地域貢献活動の成果を報告した。

その後、岩手県青連による全国大会のPRと北海道青連による次年度交流研修会開催のPRが行われ、本研修会は盛況のうちに終了した。

研修会終了後には、同会場にて交流会が開催され、仙台すずめ踊りの選抜チーム「伊達の舞」によるすずめ踊りや、東北出身のメンバーで構成されたアイドルグループ「けっばって東北」によるライブ等が披露されるなか、地域を越えて交流を深め、会場は終始活気に包まれた。



女性部
コーナー

お客様の心に残る
接客術を学ぶ

—商工会女性部リーダー研修会—



講師の藤村純子氏

去る九月十六日、TKPガーデンシティ仙台にて、九十五名の女性部員参加のもと、商工会女性部リーダー研修会が開催された。

講師には、ビジネスマナー研究所株式会社代表取締役および一般社団法人日本接客リーダー育成協会代表理事である藤村純子氏を迎え、「お客様様に、忘れられない」存在になるために」と題し、リーダーを生み出す接客のあり方について、ご講演いただいた。

藤村氏は、客室乗務員として活躍された後、二つの法人を運営している。企業の教育顧問や各種大会のコメンテーターも務めており、多くの方々に指導を行っている。また、全国商工会連合会が発行する月刊誌『月刊商工会』にて、「接客戦略」に関する記



実践を交えながら学ぶ女性部員

事や八年前にわたり執筆されるなど、豊富な経験と知見を有するリーダーづくりの専門家である。

今回の講演では、接客における正しい敬語の使い方や接客時に求められる基本姿勢、柔らかい表情の作り方等、現場ですぐに活かせる具体的な内容をお話いただいた。参加者は、講話に熱心に耳を傾け、藤村氏の接客用語の復唱や接客実践を通して楽しみながら理解を深めていた。

参加者からは「基本の姿勢や笑顔がお客様にとって忘れられない存在に繋がっていくことを感じた。大いに勉強になった。」といった声が多数寄せられ、大変有意義な研修会となった。